

豊友会会報

大分市下郡字長谷496-38
 大分県教育会館内
 大分大学教育福祉科学部
 同窓会「豊友会」
 編集兼 仲道俊哉
 発行人
 TEL 556-0145
 bundai-hoyu@fuga.ocn.ne.jp
 印刷所
 樹明文堂印刷
 TEL 533-8800

教育福祉科学部の現状と課題

「常歩無限」でチャレンジ

教育福祉科学部長 大岩 幸太郎

同窓生の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

去る十月一日をもちまして、学部長に就任致しました。どうぞよろしくお願致します。

さて、唐突ではございますが、「情報社会文化課程」の卒業生を、ご紹介させて頂きます。ご存知の通り、本学部には、教員養成課程の他に、平成元年に設置された「情報社会文化課程」と平成九年に設置された「人間福祉科学課程」の二つの通称「新課程」があります。どちらの新課程も、教員養成を目的としていません。私は学部教員として、情報社会文化課程「情報教育コース」を主に担当しています。その情報社会文化課程の卒業生 岩上(旧姓永野)真歩子さんから、八月に電子メールが届きました。その一部を次に紹介します。

母校大分県師範学校は明治九年創設以来百三十余年の歩みの中、昭和十八年大分師範学校、同二十四年新生大分大学学芸部の創立、四十一年教育学部への名称変更、平成十一年大分大学教育福祉科学部と改名、戦災で校舎の焼失、春日浦の校舎より上野、駄原、且の原校舎と移転致しました。私は上野の旧海軍工廠の跡地の建物が校舎として利用され、戦後の教育を受け昭和二十三年卒業と同時に同級生一同県立国家として国際社会に頭角

報社会文化課程」と平成九年に設置された「人間福祉科学課程」の二つの通称「新課程」があります。どちらの新課程も、教員養成を目的としていません。私は学部教員として、情報社会文化課程「情報教育コース」を主に担当しています。その情報社会文化課程の卒業生 岩上(旧姓永野)真歩子さんから、八月に電子メールが届きました。その一部を次に紹介します。

が、イギリスやアメリカの大学の始まりは「神学」ですから、楽しい勉強のときでした。職業としては、キリスト教の牧師なんです。でも、今は、宣教師という形でジャマイカにきています。ここに神学を学び、牧師の資格を取りました。その後結婚してイギリスに行き、主人が博士課程をしている間、イギリスの大学院でさらに学びました。一般社会とは違う分野です。

が、イギリスやアメリカの大学の始まりは「神学」ですから、楽しい勉強のときでした。職業としては、キリスト教の牧師なんです。でも、今は、宣教師という形でジャマイカにきています。ここに神学を学び、牧師の資格を取りました。その後結婚してイギリスに行き、主人が博士課程をしている間、イギリスの大学院でさらに学びました。一般社会とは違う分野です。

続けて、「ジャマイカは、先週ハリケーンが来て、その後一週間停電でした。冷蔵庫のものは全部腐り、悲惨でした。でも、海はきれいですよ。」と書かれていました。先の台風で大きな被害を受けたようです。「私もジャマイカで頑張ります。ここに三年はいる予定です。よろしければいつか遊びに来てください。」と結んでいます。

百年を超す歴史を持つ本学部の教員養成課程が導入、不適切な教員の人事管理等を考えると過去の教職の現場では、良き先輩が後輩へ後輩が新任へと適切な指導助言の下で互に切磋琢磨しながら、楽しい雰囲気の中で過した当時の思い出も同窓生という契の一齣でもあろう。

十一月八日は私にとって一生忘れ難い日になる。渡海文科相より右お達しに違いない。十一時四十分、国立劇場にて 日本国天皇は本多良正に瑞宝双光章を授与する 皇居

瑞宝双光章 別府市 本多良正 (昭和27年卒)

のために尽くしてくれてありがとう。今後は健康に気をつけて国 社会人々のために尽くしてくることを希います。陛下のお言葉である。お言葉は慈しみに溢れ、清水の様に私の心に沁み込む深い感激。

「地域環境の美化」と言う事で、最近県内各地でクリーン活動がよく行われている。九月半ばの日曜日、小生の住む町内でも、「町内クリーン運動」が行われた。私も長靴姿で水路に入り清掃活動に加わったが、そこで素晴らしい発見をした。若い親子孫の三世帯家族の活動振りに感心した。現在、少年犯罪が多発する背景に、住民同士のふれ合いや、親子間の対話のなさがその一因と考えられている。各地域での活動は、希薄になった「地域力」を取り戻す一つの手立てと言える。多くのゴミをすくう息子・分別する父親・軍手をはめ運ぶ孫二人。この活動の中で、多くの事を二人の孫は学ぶことが出来て微笑ましい。「我関せず」の住民もいるが、若い三世帯家族の、新たな地域力に頭がさがる。「言うは易し・行は難し」地域力の希薄さを嘆く前に、お互い行動してみること提言する。

先日、女の子が道端で「おじちゃん今日の運動会で四等だったよ」と話しかけた。一緒に清掃活動した仲間だと思ふ笑顔が素晴らしかった。今後の広がりを期待したい。 中津保護区保護司会 会長 高橋 忠隆

今こそ、使命感を



同窓会常任評議員 西田 久光 (昭和23年卒)

現在新採用も多岐に渡る中、教育改革等で更に厳しさが増加するが教師としての使命感と強固な意志と誇りを以て教育現場で頑張ってください。

「校長先生、手をだして、とてもいいにおいがするよ。」と、小さな両手で大切に持ってきたキンモクセイの花を私の手のひらに載せてくれた子どもがいました。通学路でも秋のある朝の風景です。豊かな心をはぐくんでいける子どもたちとのふれあいが、日々の学校生活のエネルギーになります。と、研究主題に迫る新たな

「授業をさせてくれないうか。仮説を確かめてみたいから。」と、私が担任している学級で一単元の展開した先輩の先生が熱い思いを語りかけてくる後輩と一緒にいたからこそだと思います。みんなと一緒にいたんだと思えます。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

津崎 俊幸 (昭和45年卒)

大分市立荷揚町小学校

協働の喜び、そして感謝

県教育功労者表彰

瑞宝中授章 永沢二郎氏 (昭和24年卒)

瑞宝小授章 河野昭夫氏 (昭和32年卒)

瑞宝双光章 本多良正氏 (昭和27年卒)

瑞宝双光章 御香義則氏 (昭和31年卒)

法務大臣表彰 岩佐達明氏 (昭和26年卒)

法務大臣表彰 安東吉子氏 (昭和30年卒)

環境大臣表彰 船田 工氏 (昭和31年卒)

県教育行政関係功労者 渡辺郁之助氏 (昭和45年卒)

県教育行政関係功労者 齋藤 宏氏 (昭和45年卒)

県教育行政関係功労者 別府教育事務所長

県学校教育関係功労者 牧野桂一氏 (昭和45年卒)

県学校教育関係功労者 大分県立新生養護学校校長 津崎俊幸氏 (昭和45年卒)

県学校教育関係功労者 大分市立荷揚町小学校校長 手嶋 勇氏 (昭和45年卒)

県学校教育関係功労者 別府市立青山中学校校長 後藤浩二氏 (昭和45年卒)

県学校教育関係功労者 大分市立東陽中学校校長